

令和3年度事業提案一覧表

【提案事業】

教育部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	小学校施設整備事業 (トイレ改修)	教育総務課	ローリング	H 30	児童が楽しく充実した学校生活を送れるよう、小学校施設・設備等の改修及び維持管理を行い、教育環境の改善を図る。特に、老朽化が著しく進んでいるトイレを改修し、子どもたちが快適に学校生活を送れる環境を整備する。
2	給食運営事業 (小学校給食棟空調設備改修)	教育総務課	ローリング	H 18	小学校の給食棟に空調設備を設置し、衛生管理の徹底及び調理員の職場環境改善を進める。
3	小学校施設整備事業 (空調設備改修)	教育総務課	新規	R 3	小学校の空調設備の更新を行い、夏場における安全・安心な教室環境を確保する。
4	中学校施設整備事業 (空調設備改修)	教育総務課	新規	R 3	中学校の空調設備の更新を行い、夏場における安全・安心な教室環境を確保する。
5	学校施設長寿命化計画改定事業	教育総務課	新規	R 3	各学校の校舎の任意の3か所、計240か所について、コンクリート調査(コア抜き、鉄筋探査、圧縮強度試験、中性化深さ試験、無収縮モルタル埋め戻し及び近似色タッチアップ)を実施する。
6	学校施設管理業務委託化事業	教育総務課	新規	R 3	今後、再任用期間の満了に伴い校務員の欠員が発生することから、学校施設について民間業者による管理手法の導入を図る。
7	給食運営事業 (古川橋小学校給食棟建替)	教育総務課	新規	R 3	小学校の給食棟を学校給食法第9条第1項の規定に基づく学校給食法衛生管理基準に合致する施設にするため、ドライ化等の必要な小学校の給食棟の施設改修を実施する。
8	水泳授業民間活力導入検討事業	教育企画課	ローリング	R 2	従来より、一律に学校内のプールを使用した当該校の教員により行われてきた水泳授業について、市内スイミングスクールや公営プールの設備、インストラクターなどの民間資源や民間活力を活用した実施の可能性を検討するとともに、その効果と検証を行い、民間との連携・協働による社会に開かれた教育課程の実現と学校施設の維持管理費用の低減を図る。
9	GIGAスクール構想推進事業	教育企画課	ローリング	R 1	初等中等教育において、Society5.0という新たな時代を担う人材の教育や、特別な支援を必要とするなどの多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備するため、学校における高速大容量のネットワーク環境(校内LAN)の整備を行うとともに、全学年の児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境を実現する。
10	学校適正配置推進事業	教育企画課	ローリング	H 30	「門真のめざす教育とこれからの学校づくり実施方針」に基づき、児童・生徒の教育環境のさらなる充実をめざし、学校の統合・校区の見直しを含めた新たな学校づくりを行う。新たな学校づくりに向けては、対象となる学校の学校、保護者、地域関係者とともに意見交換を行う場を設け、具体的な検討を進める。
11	学力向上事業	学校教育課	新規	R 3	全国学力学習状況調査において3年後に全国平均を目指すとともに、学校が校長のリーダーシップのもと、チーム学校としての機能を高め、恒常的に学力向上に取り組める組織体制づくりを推進する。
12	きめ細かな指導を実現する環境づくり事業	学校教育課	ローリング	H 25	学校サポートスタッフを全校に配置するとともに、任期付教員を一部の学校に配置することにより、児童・生徒に対し、きめ細かな指導を行うことのできる環境づくりを推進する。

令和3年度事業提案一覧表

【提案事業】

教育部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
13	中学生放課後学習支援Kadoma塾事業	学校教育課	ローリング	H 27	学ぶ意欲と能力が高いにもかかわらず、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が難しい生徒に対して、学習塾を活用した学習支援を行う。
14	めざせ世界へはばたけ事業 (コンテスト奨励賞受賞者へ英語体験学習の実施の拡充)	学校教育課	ローリング	H 30	門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、中学生英語プレゼンテーションコンテスト奨励賞受賞者に中学生英語体験学習を実施する。
15	児童生徒学習支援事業	学校教育課	ローリング	R 2	新型コロナウイルス感染症対策による休業により遅れた学習を取り戻すため、学習支援員を学校に配置し、教員が行う放課後及び長期休業中の補充学習並びに授業中の個別学習への支援等を実施する。
16	就学援助システム改修事業	学校教育課	新規	R 3	入学時のための就学援助費は、入学後の9月に「新入学学用品費」として支給しているが、入学に必要な学用品にかかる費用を入学前に捻出する必要があり、家庭の負担となっている現状をふまえ、「新入学学用品費」を「入学準備金」として、前年度3月上旬に支給し、より市民の実態に沿った支援を行う。
17	部活動支援員配置事業	学校教育課	新規	R 3	中学校部活動における指導体制の充実による生徒の心身の健やかな成長を目的とするとともに、教員の負担軽減および長時間勤務の解消を目的として部活動指導員を配置する。
18	学校予算配当事業 (終業後音声ガイダンス導入)	学校教育課 教育総務課	新規	R 3	教職員の働き方改革の一環として、小・中学校に対し留守番装置付の電話機を導入する。